

2026年3月2日

各 位

持田製薬株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社

ベトナムにおけるエパデール発売のお知らせ

持田製薬株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：持田 直幸、以下「持田製薬」）と Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里 敏秋、以下「Meiji」）は、持田製薬が日本で販売している高純度 EPA 製剤「EPADL S900」（日本での販売名：「エパデール S900」、以下「本剤」）について、Meiji の提携パートナーである Thien Thao Pharmaceutical Joint Stock Company（本社：ベトナム・ハノイ市、以下「ティエンタオ」）が、2026年2月23日にベトナムにおいて発売したことをお知らせいたします。

持田製薬は Meiji に対し、ベトナムにおいて本剤を開発・販売するための独占的権利を許諾しています。Meiji はティエンタオによる販売承認取得を推進し、2025年6月16日にティエンタオが本剤の輸入販売承認を取得しました。

持田製薬はベトナム向けに本剤を供給し、Meiji はティエンタオを通じ、ベトナムにおいて本剤を独占的に販売します。また、持田製薬は Meiji を通じて、ティエンタオへの情報提供などの支援を行います。

持田製薬と Meiji は、タイをはじめとした ASEAN 地域ならびに中国、台湾におけるエパデールの販売に関する契約を締結しています。これまでにタイにおいてエパデールを発売しており、中国ではすでに承認を取得し発売に向けた準備を進めています。今後は、ベトナムにおける本剤の販売を通じて、高脂血症治療における新たな選択肢を提供し、現地の患者さんの QOL 向上に貢献してまいります。

以 上

エパデールについて

エパデール（一般名：イコサペント酸エチル）は、持田製薬が世界で初めて医療用医薬品として開発した高純度 EPA 製剤です。原体は、EPA の高度な精製技術と大量生産能力を持つ株式会社ニッスイより供給を受けています。持田製薬のフラッグシップ医薬品として、1990年の販売開始以来、多くの患者さんに服用いただいています。

Thien Thao Pharmaceutical Joint Stock Company（ティエンタオ）について

1995年にベトナム・ハノイ市に設立された医薬品・ヘルスケア製品を提供する合資会社です。Meiji は2012年にティエンタオと包括的な提携について合意し、抗菌薬などの販売を行っています。

<本件に関するお問い合わせ先>

持田製薬株式会社 経営企画部広報室（TEL:03-3225-6303）

Meiji Seika ファルマ株式会社 広報・渉外部 広報グループ（TEL:03-3273-5614）

【ご参考】

「EPADEL S900」製品概要

製品名	:	EPADEL S900
一般名	:	Ethyl Icosapentate
効能又は効果	:	高脂血症
用法及び用量	:	通常、成人には1回900mgを1日2回、食直後に経口投与する。 ただし、トリグリセリドの異常を呈する場合には、その程度により、 1回900mg、1日3回まで増量できる。
輸入販売承認日	:	2025年6月16日
発売日	:	2026年2月23日